

静と動が織りなす美しくも激しい戦い

小倉百人一首競技かるたの日本一を決める最高峰のタイトル戦を、聖地「近江神宮」で開催いたします。

小倉百人一首競技かるた

第71期 名人位

第69期 クイーン位

決定戦



2025年1月11日(土)

会場 近江神宮 近江勸学館

<https://www.karuta.or.jp/meijin-queen/>

※大会の様子はYoutubeでライブ配信いたします。



観戦席のご案内

迫力と緊張感がリアルに伝わる「競技会場」と、解説を聞きながらモニター観戦できる「公開解説室」にて、観戦席をご用意しています。

【料金】

競技会場

3000円(税込)

公開解説室

1000円(税込)

※公開解説室は中学生以下500円(税込)

※料金は、1試合につき1席、税金込みです。

※競技会場は未就学児の入場をお断りしています。

【受付開始】

2024年12月1日(日) 9時～

※席数には限りがございます。あらかじめご了承ください。

観戦席のお問い合わせ及びチケット購入はこちら

公益社団法人びわ湖大津観光協会

電話 077-152812772 (平日9時～17時)



【主催】一般社団法人全日本かるた協会

【後援】文化庁

滋賀県／滋賀県教育委員会

大津市／大津市教育委員会

読売新聞社／NHK大津放送局

一般財団法人天智聖徳文教財団

公益財団法人小倉百人一首文化財団

【協力】公益社団法人びわ湖大津観光協会



クイーン位

井上 菜穂

所属／早稲田大学かるた会



名人位

川瀬 将義

所属／三島せせらぎ会



クイーン位挑戦者

矢島 聖蘭

所属／関東第一かるた会



名人位挑戦者

自見 壮二郎

所属／九州大学かるた会





名人位・クイーン位決定戦前夜祭小倉百人一首文化講演会 楽しもう!『百人一首』

『百人一首』の楽しみ方、和歌の楽しみ方をお話いただけます。



【日時】2025年1月10日(金)16:00~17:20

【会場】琵琶湖ホテル 3階「オレンジブラウン」

【参加費】無料

【参加申込】(一社)全日本かるた協会

<TEL>03-3943-3100

<Mail>kyoukai@karuta.or.jp

【講師】川村 裕子氏

武蔵野大学日本文学研究所客員研究員
新潟産業大学名誉教授

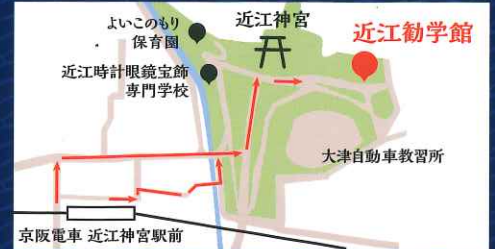
名人位・クイーン位決定戦会場 近江勸学館

【住所】滋賀県大津市神宮町1-1(近江神宮内)

【アクセス】京阪「近江神宮駅」より徒歩10分、

JR「大津京駅」より徒歩20分／タクシー3分

京都東ICより車10分、大津ICより車15分



競技かるたゆかりの地

近江神宮

ご祭神は小倉百人一首1番の歌の作者である天智天皇。大化の改新を行い、律令国家の礎を築いたほか、日本初の戸籍や水時計(漏刻)を作ったことでも知られ、境内には近江勸学館や時計館宝物館、漏刻、日時計などがあります。朱塗りの楼門は映画やアニメ化もされた漫画「ちはやふる」(末次由紀著/講談社刊)にも度々描かれています。



石山寺

平安時代、貴族の間で盛んに行われた石山詣。「めぐり逢いて見しやそれともわかぬまに雲がくれに夜半の月かな」を詠んだ『源氏物語』の作者・紫式部や、「嘆きつつひとり寝る夜の明る間はいかに久きものとかは知る」を詠んだ『蜻蛉日記』の作者・藤原道綱の母など女流文学者も多く訪れています。



三井寺(園城寺)

12歳のときに三井寺で出家し、17歳から諸国で修行を重ね、加持祈祷によりしばしば霊験を現したことで、公家の崇敬も受けていた三井寺の僧・前大僧正行尊。「もるともにあはれと思へ山桜花よりほかに知る人もなし」は、大峰山での厳しい修行時代に人知れずとも咲き誇る山桜を見て詠んだ歌とされています。



比叡山(比叡山延暦寺)

撰閲家に生まれながら比叡山で修行をし、延暦寺の天台座主となった慈円が若かりし頃に詠んだとされる「おほけなく浮世の民におほふかなわが立つ袖に墨染めの袖」。この歌には、おほけなく(=恐れ多くも)に作者の謙虚さが表されており、仏教の力で民を救いたいという強い思いが込められています。



日吉大社

全国約3800社の分霊社(日吉・日枝神社等)の総本宮。およそ2100年前、崇神天皇7年に創祀された。天智天皇が近江大津京に遷都した翌年(668年)に、都の守護神として日吉大社の西本宮(国宝)に大己貴神を勧請。また百人一首の選者・藤原定家が深く信仰しました。



小野神社

「花の色は移りにけりないたづらにわが身世にふるながめせしまに」を詠んだ小野小町や小野篁など、小野一族を輩出した小野エリアに佇む。小野妹子の祖先天足彦国押人命(あまたらしひこくにおしひとのみこと)と米餅搗大使主命(たがねつきおのおのみこと)が祭神で、菓子作りの神様として菓子業者から広く信仰を集めています。



融神社

平安時代初期の公卿・源融を祀る神社。都に大きな邸宅・河原院を有したことから、河原左大臣と呼ばれ、百人一首では「みちのくのしのぶもぢずり誰ゆゑにみだれそめにし我ならなくに」の歌が残っています。また、源氏物語の光源氏のモデルとも言われています。



京阪電車

全長21.6Kmに連続する急勾配、急曲線、路面区間など、日本屈指の厳しい線路条件の中を走る京阪電車の大津線は、びわ湖大津観光に最適な交通機関。過去には漫画や映画の「ちはやふる」ラッピング電車が走るなど、聖地巡礼のひとつとしてファンからも愛されています。

